

CLOSE UP

院長's Voice

パーリット・ウオンペート院長「タイで初となるDBCの技術を是非お試しください。メディカルスタッフ、トレーニングスタッフに加え日本人日本語通訳も常駐していますので、安心して治療に専念できます。」



山本さんの「本日のトレーニングメニュー」

問題の部位じっくりしっかり鍛えてゆきます。



- ・山本さんは、主に首に問題を抱える為、そのトレーニングの大半は首を鍛える時間に費やされる。
- ・しかし首を鍛えるまえに、先ずはウォームアップで、「ステップング」と呼ばれる足を歩行の姿勢で上下させる機械を使用する。



- ・これで充分身体がほぐれたところで、「①Cervical Elliptic Extension」：ヘッドギアを装着し、首を左右に動かす運動を繰り返すを実施。



- ・さらに首を前方に曲げる「Cervical Elliptic Extension」をおこなった後、肩甲骨辺りを鍛える「Shoulder Blade Adduction」を行い、首を全方位的に鍛えあげてゆく。

- ・最後に肩と腕の筋肉を鍛える「Multipurpose Low-friction Unit」を実施すると、トレーニングジムを使用したメニューは終了。

- ・続けて、局部を温めるホットパックを実施し、痛みをじんわり和らげてゆく。
- ・オプションで実施可能なカプセル状の寝台に横になって水圧でマッサージを受ける「アクアマッサージ」でじっくりリラックスしたのち全メニューを終了する。お疲れ様でした。

肩・腰など関節の痛みにも効くと評判の治療法「DBC」。

そんな福祉大国フィンランドからやってきた画期的な治療法が、タイで初上陸したのが、ここ「DBC Thailand」。今回はそんな話題の施設で、治療をする日本人「山本さん」にお話を伺った。

「DBCに出会うまで、どんな苦勞をされて来ましたか？」

山本さん：ちょうど6年前のことなのですが、急に原因不明の首痛に襲われたんです。それで「大変だ!」と思い、大病院に診察に行っただんですが、意外なことに医師からは「問題なし」と診断されてしまいました。

それでもやはり痛いから、ほうほうの病院を試してみたのですが、どこに行っても原因が分からない。ハリ、マッサージなど効果がありそう

なものなんでも試してみました。また、ある病院なんかでは、「気の持ちようだ」とまで言われてしまい、原因は私のメンタリティーというところで、まさに八方塞がりの状態でした。仕方がないので、痛み止めやらビタミン剤を投与し、痛みを紛らわして来ました。

でもやはり首がそんな状態では仕事も手につかないし、何事にも集中できないんです。それで仕事を辞めて、温かいところなら過ごしやすいのではと考え、来タイし、友人の勧めでDBCを知りました。

「DBCを選んだ理由は何ですか？」

山本さん：トレーニングをしながら問題の部位を根本的に改善するという考えに惹かれました。無理に身体を鍛え上げるのではなく、身体の組織を内面から鍛え上げてゆくという

「実際にトレーニングを重ねてこられた感想はいかがですか？」

山本さん：まだまだDBCに来てから1ヶ月ですので、正直その効果を実感する段階には、まだ早いかもしれませんが、ただしこれだけの充実した施設でトレーニングするのは気持ちのいいものです。なかでも運動後に行う「アクアマッサージ」は、水圧を利用しながら身体をマッサージしてゆく優れもので、汗をかいた後の疲れた身体がほぐれて本当に気持ちがいいので、皆さんにも是非試していただきたい。

医師、トレーナーが常駐していることで、痛みを悪化させる心配もありませんし、まあその効果が表れる日を信じて、DBCで治療を続けていきたいです。

(完)



フィンランドからやって来た新技術で、首など関節の痛みを治療する。

その治療の真相に迫る、インタビュー。Vol.2

「フィンランドからやって来た最新技術」といわれ、でもちょっとピンとこないかもしれない。皆様に変わってDBCで実際に治療にあたる日本人の方にお話を伺ってきました。